

# 社長 第277回 INTERVIEW

技術力の継承に向けた  
人・環境づくりを実践

**(株)オオイ工務店**

— 大井貞雄社長に聞く



大井貞雄社長

北海道内を営業エリアに、公共施設や学校、病院など官公庁工事の施工監理を主体に手がける(株)オオイ工務店。日々技術の研鑽を重ねる一方、スポーツジムさながらのトレーニング室を設置するなど、働く環境の向上に努める大井貞雄社長にお話を伺った。

(聞き手：札幌支店情報部長 篠塚 悟)

(文：札幌支店情報部 香川 仁志)

## —これまでの変遷を教えてください

昭和49年11月に父である大井富雄が創業したことに遡ります。当時は、戸建て住宅やアパートの新築・改修工事を主体に手がけていました。私は昭和55年、23歳の時に道内の大手建築工事業者に就職しましたが、その5年後に父が体調を崩してしまったこともあり、家業を継ぐことになったのです。その後は、前職で培った技術を活かした事業を手がけたいと思うようになり、昭和62年頃からは、学校や病院、官舎など官公庁発注の案件を主体とした事業転換を図ってきました。社長に就任した2002年以降はより一層、技術屋集団として技術力向上に努め、現在では官公庁からの案件が8割、残り2割が長年お付き合いいただいているお客様からの受注となっております。

## —仕事に対するこだわりとは

技術者・職人ともに官公庁工事のプロとして、求められる厳しい基準と向き合い続けてきました。当社には1級建築施工管理技士や1級建築士などの資格保有者が多数おりますが、週に1度は集

まって会議を行っております。会議では、現場で指摘されたことを全員で共有したり、互いに現場の状況を確認し合うことで統一性を持たせ、1度指摘されたミスを他の現場で2度と繰り返さないように心掛けております。こうした地道な努力がお客様からの評価に繋がり、仕事を任されることが多くなってきたものと感じています。

## —受賞歴も豊富ですね

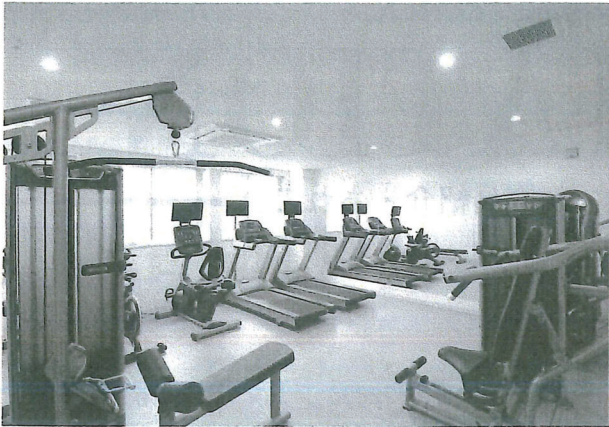
これまでに札幌市都市局工事優秀表彰を10回受賞することができました。なかでも、2012年度と2013年度には2年連続して、年間2物件の建物が札幌市都市局工事優秀表彰を受賞するという快挙を達成することができました。

こうした官公庁の厳しい基準をクリアするためには、優秀な技術者がいなければ始まりません。そのため、人材育成はもちろんですが、同時に社員のモチベーション向上を図るためにも、気持ちよく働いてもらえるような社内環境の構築や、福利厚生充実などに積極的に取り組んでおります。

## —どのような取り組みを行っているのでしょうか

2016年9月に本社屋を新築したのですが、その際にトレーニング室、シャワー室、ロッカールームのほか、仮眠室、屋上には憩いの場として人工芝のスペースを設けました。トレーニング室はスポーツジムに置かれているトレーニングマシンを設置しましてね、その後社員からの要望もあり台数を増やして現在8台になります。仕事の前後はもちろん、24時間休みの日でも使用できるように解放しており、社員からの評判も上々です。結構





本格的なマシンが揃うトレーニング室



本社

投資しましたね（笑）。

屋上の人工芝は、仕事の息抜きの場として使用しているほか、夏には打ち上げ花火を見たい社員やその家族のために解放し、楽しんでもらっています。また年1回、協力業者様を集めて安全大会を行うのですが、終了後は日頃の感謝を込めて会費無料の懇親会を屋上で開催しています。参加者の皆様には毎年この時期を心待ちにして頂いております。

そのほか、私が野球好きということもありまして、北海道日本ハムファイターズのシーズンシートを確保していますので、業務に差し障りがないようであれば、観戦を希望する社員には4時頃の退社も認め、ドームに向かってもらっています。

出来る限りストレスなく、安心して働いてもらいたいと思っていますし、そうしたなかで次の技術者を育成していきたいと思っています。

### 一野球といえば、社長は北海高校野球部でご活躍されていたそうですね

昭和47年に北海高校野球部へ進学し、3番を打っていました。野球部時代は決して平坦な道のりではありませんでした。練習や先輩・後輩の厳しい関係もさることながら、2年生の時にキャプテン候補としてチームのまとめ役を任されていたのですが、チーム内で起きた問題の連帯責任という形でまとめ役を外された時期もありました。私自身の責任ではなくても、“ひとつのミスで周囲からの信頼は簡単に崩れてしまう”という事を、若くして痛感しました。そうした環境のなかでも必死に野球を続け、副キャプテンとしてチームを引っ張ってきました。野球部の繋がりは今でも大切に

していますし、現在は北海野球部OB会の幹事長を務めさせていただいています。

野球部時代に培った気概や経験は私の土台となっていて、経営者として同じようなことが起きないように、社員共々心の隙を無くし、いかにミスを減らすかということ意識して取り組んでおります。

### 一今後についてお聞かせください

建設業界では人手不足が深刻な問題になっていますが、人材の確保という面においては10年先を見越した先行投資を意識しています。大手求人サイトへの登録のほか、今年は道内および東北エリアの大学へ足を運び、2月、3月とインターンシップを行いまして、お陰様でよい手応えも感じております。

同時に働き方改革も進めなければなりません。社員が安心して働ける職場環境を整えながら、優秀な人材の確保と育成を行い、他社に負けない技術屋集団として、「人に喜ばれる事を己の喜びとする」をモットーに、仕事を通じて社会貢献を果たしていきたいと思っています。

### 一本日はありがとうございました

#### 会社概要

(株)オオイ工務店

企業コード：010254454

本社：札幌市東区北14条東14-2-8

電話：011-722-3131

<http://kkooi.co.jp/>